

情報提供日: 令和8年6月18日

「スポーツクライミングのまち」を推進！年間で900人を超える“たつのこ”が体験予定 小中学生クライミング体験会・長山小6年生の体験授業を公開(6/24)

「スポーツクライミングのまち」を推進する龍ヶ崎市では、市立小中学校の授業を活用し、児童・生徒が参加するクライミング体験会を行っています。

このたび、令和8年6月24日(水)にニューライフアリーナ龍ヶ崎サブアリーナ(龍ヶ崎市中里)で開催されるクライミング体験会を、報道機関向けの公開授業として実施しますので、お知らせします。

当日は、市立長山小学校(校長:千葉幸子、生徒数:224人)の6年生52人が参加予定。今年度に複数回開催する予定の体験会では900人を超える小中学生の“たつのこ”たちが順次クライミングを体験する予定です。



▲小学生のクライミング体験会の様子

この取り組みは、「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」基本構想に掲げる教育機関などでの体験・学習機会の創出を目指した活動の一環で行うものです。なお、市立小中学校の児童生徒にスポーツクライミングの魅力を知ってもらうことも目的として、学校の授業を活用しています。

報道機関の皆さまにおかれましては、お忙しいところかと存じますが、当日取材を賜りますよう、お願い申し上げます。

【スポーツクライミング体験の取り組み】

龍ヶ崎市では、学校での体験機会のほかにも、広く市民がスポーツクライミングに触れる機会を展開しています。これらの活動を通じ、スポーツクライミングの魅力を発信するとともに、競技の普及と地域活性化に取り組んでいます。

- ・親子ボルダリング体験会:本市ふるさと大使であり、東京2020オリンピック銅メダリストの野口啓代さんをはじめとしたトップクライマーによるイベント
- ・市内イベントでの体験ウォール設置:市産業祭「いがっぺ市」や「たつのこやま鯉まつり」など
- ・民間スポーツクライミングジムでの体験会の開催

「スポーツクライミングのまち龍ヶ崎」基本構想の概要

東京2020オリンピック銅メダリストの野口啓代さんや東京2020オリンピック・パリ2024オリンピック出場の榎崎智亜選手が在住する龍ヶ崎市が、スポーツクライミングの持つ力を活かし、交流人口の拡大、地域の活性化など、まちの活力向上を目指す取り組みを推進しています。

■日 時	令和8年6月24日(水) ・午前9時10分から午前10時25分まで(6年1組:26人) ・午前10時30分から午前11時45分まで(6年2組:26人)
■場 所	ニューライフアリーナ龍ヶ崎 サブアリーナ(所在地:龍ヶ崎市中里3-2-1)

担当課	龍ヶ崎市 健康スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ都市推進グループ 担当者:木村・岡野(きむら・おかの) 連絡先:0297-60-1564(直通)
-----	--